

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

ボーリング柱状図

調査名 県立烏山高等学校増築工事 孔番 No. No. 2 地盤高 m

調査場所 栃木県烏山町 (基準面)

地形 摘要

調査期間 昭和53年1月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 G.L-5.30m 調査担当者

標地下水 高位(m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料		標準貫入試験							
					色調	相対密度		番号	記号	採取深度 (m)	原位置 試験深度 (m)	打撃回数					
										0	10	20	30	40	50	60	70
	0.50	0.50	⊗	表土			盛土の様層										
1					淡灰色		粘性中位 1.70m附近より砂質を呈す。	1	1.15	1.15	20	20					
2				粘土				2	2.15	2.15	20	20					
3	3.00	2.50						3	6.8.10	3.15	24	24					
4					茶灰色		礫φ20~40% 内外多い。 所々φ80~100%位も混る。	4	7.7.10	4.15	24	24					
5								5	14.24.12	5.15	50	25					
6								6	11.14.25	6.15	50	29					
7								7	30.20	7.15	50	13					
8	8.20	5.20		砂礫				8	13.17.11	8.15	41	24					
9							粘板岩、砂岩の互層状を呈す。 コア採取率10~80%位	9	27.23	9.15	50	14					
10								10	20.30	10.15	50	15					
11								11	30.20	11.15	50	14					
12					黒灰色			12	28.22	12.15	50	16					
13								13	35.15	13.15	50	12					
14								14	25.25	14.15	50	20					
15								15	40.10	15.15	50	11					
16								16	50.5	16.15	50	5					
17				岩盤				17	50.5	17.15	50	5					
18	18.19							18	50.4	18.15	50	4					

ボーリング柱状図

調査名 県立烏山高等学校増築工事

孔番 No. №3

地盤高 _____ m

調査場所 栃木県烏山町

(基準面 _____)

地形 _____

摘要

調査期間 昭和5年 1月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL-5.0 m

調査担当者

標地下水位(m)	深度(m)	層厚(m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料		原位置 試験深度(m)	標準貫入試験 打撃回数						
					色調	相対密度		番号	採取深度(m)		0	10	20	30	40	50	60
	0		X	表土	茶灰色		盛土の様層を呈す										
	1.30			粘土	淡灰		上部砂10cm位挟む。下部砂質	1	2.1.1	1.15 14.5	4						
	2.20	0.90						2	1.1.5	2.15 2.45	7						
								3	6.7.9	3.15 3.45	22						
							礫φ20~40%位のもの多く混る。 φ80%~100%位のもの混る。	4	10.10.10	4.15 4.45	30						
					暗茶灰色			5	10.13.24	5.15 5.45	47						
				砂礫				6	15.35 8	6.15 6.33	50 18						
	2.35	5.15						7	11.8.12	7.15 7.45	31						
							粘板岩が注で所々砂岩の挟層あり。 コア採取率悪い。 10~20%	8	17.33 8	8.15 8.33	50 18						
								9	8.12.30	9.15 9.45	50						
							黒灰色	10	25.25 4	10.15 10.29	50 14						
								11	20.30	11.15 11.35	50 20						
								12	30.20 4	12.15 12.29	50 14						
								13	35.15 3	13.15 13.28	50 13						
								14	40.10	14.15 14.35	50 20						
								15	50 7.反格	15.15 15.22	50 7						
								16	50 6.反格	16.15 16.21	50 6						
								17	50 7.反格	17.15 17.22	50 7						
	18.18			岩盤				18	50 3.反格	18.15 18.18	50 3						



県立烏山高等学校増築に伴う地質調査

位置図 S=1:1200

